

## 15 (令和2年度展示栽培)寒締め栽培におけるハウレンソウの栽培展示

### 背景と目的

寒締めハウレンソウについて、今年度の生育状況を確認し、生産者への情報提供のための資料とするとともに、寒締めハウレンソウとして一般的に認知されている草姿とは異なる欠刻剣葉型品種についても当地での寒締め栽培への適応性を調査し、今後の導入可能性を検討しました。

関係先 市内の寒締めハウレンソウ生産者

### 供試品種

	品種名	販売元	品種名	販売元
縮み丸葉型品種	冬霧7	(株)渡辺採種場	雪味菜02	雪印種苗(株)
	じっくり朝霧	〃	S-E	(株)サカタのタネ
	寒味	トキタ種苗(株)	ジャイアント	Houtus社
	寒味・極	〃	メルロ・ネロ	〃
欠刻剣葉型品種	福兵衛	タキイ種苗(株)	SC6-059	(株)サカタのタネ
	冬ごのみ	〃	NTH-063	(株)寺岡種苗園

### 耕種概要

	縮み丸葉型品種	欠刻剣葉型品種
作型	無加温ハウス栽培(内張カーテン及び内部・外部側窓あり)	
播種	R2.9.14 406穴育苗用紙筒へ1穴1粒播種	R2.9.28, 手播き直播3粒播き 発芽後1株に間引き
定植	R2.9.28(本葉2枚期)	なし
栽植密度	条間15cm×株間15cm, 4,444株/a 黒色有孔マルチ使用	条間20cm×株間6cm, 8,333株/a

### 調査方法

#### (1)調査項目

一株重, 調製後収量, 最大葉長, 調製後葉数, 葉色(SPAD), 糖度(Brix%)

#### (2)調査実施日

縮み丸葉型品種: R2.11.25, R2.12.21, R3.1.22

欠刻剣葉型品種: R2.11.26, R2.12.22, R3.1.25

### 主な結果

#### (1)縮み丸葉型品種(表1)

収量, 草姿, 糖度等のバランスが良く, 当地での栽培適性が高いと判断された品種は, '冬霧7' でした。

その他の品種は, 糖度は上がるが収量が少ない品種は, 'じっくり朝霧' '寒味' 'メルロ・ネロ', 一方, 収量は悪くないが, 糖度が上がりづらい品種は, '寒味・極' '雪味菜02' 'S-E' でした。

表1 縮み丸葉型品種の調査結果の通算集計

品種	一株重(g)		調製後収量 (kg/a)	最大葉長 (cm)	調製後葉数 (枚)	葉色 (SPAD)	糖度 (Brix%)
	調製前	調製後					
冬霧7	60.1	47.3	210	23.9	16.2	58.8	8.2
じっくり朝霧	56.4	38.7	172	22.9	13.1	58.6	8.3
寒味	51.3	39.9	177	21.8	15.1	58.7	9.0
寒味・極	52.6	44.9	199	19.5	14.9	65.7	7.7
雪味菜02	51.7	41.5	184	22.6	13.3	66.1	8.0
S-E	51.8	42.5	189	19.3	13.9	61.1	6.8
ジャイアント	54.1	46.3	206	23.4	16.3	43.8	7.8
*メルロ・ネロ	52.7	38.5	171	18.8	13.3	58.8	10.8

\*R2.11未調査のため、R2.12~R3.1の調査の通算結果

<縮み丸葉型品種：R3.1.22撮影>



(2) 欠刻剣葉型品種 (表2)

播種時期が遅かったため、旭川青果物生産出荷協議会ほうれん草部会 AM規格(草丈26cm以上28cm未満)程度の大きさに生育させるには、各品種とも1~2週早い9/14~21頃に播種する必要があると思われました。

糖度は、全収穫期において‘冬ごのみ’が最も高く、1/25の調査では9%を超え、‘福兵衛’も8%を超え、この2品種は、縮み丸葉型品種と比べても遜色ない糖度があり、食味も良く冬季栽培において有望な品種と思われました。

表2 欠刻剣葉型品種の調査結果の通算集計

品種	一株重(g)		調製後収量 (kg/a)	最大葉長 (cm)	調製後葉数 (枚)	葉色 (SPAD)	糖度 (Brix%)
	調製前	調製後					
福兵衛	29.6	24.1	201	23.8	10.7	57.1	7.6
冬ごのみ	19.7	17.5	146	18.1	13.4	55.4	8.7
SC6-059	32.7	28.3	236	24.1	14.3	54.3	5.9
NTH-063	28.0	23.1	192	23.1	11.1	42.0	6.2

<欠刻剣葉型品種：R3.1.25撮影>

